



開催要領案

1. 開催趣旨

日本の農業は、農業従事者の高齢化や担い手不足が進む中で、GPSやICT（情報通信技術）、ロボット技術等を活用した農業機械が普及し始め、今後の日本農業の発展を大きく変えていくものと期待されています。4年に一度開催の農業機械展は、国内農業の発展に寄与してきました。2022年に十勝で開催する第35回国際農業機械展は、農業の方向性を示す発表の場として、国内農業の構造的問題を解決すべく、わが国のスマート農業の方向を示す重要なイベントと捉え、開催に向けて準備を進めています。

世界規模で新型コロナウイルス感染の影響を受けておりますが、国の新型コロナに対する方針に従い感染予防を進め、来年7月に「第35回国際農業機械展 in 帯広」を開催いたします。

2. 名 称

第35回国際農業機械展 in 帯広

3. 開催期間

2022年7月7日(木)～2022年7月11日(月) 5日間
開催時間は 午前9時～午後4時(最終日は午後3時まで)

4. 開催場所

「北愛国交流広場」特設会場 帯広市愛国町10番1

5. 主催団体等

- 1) 主催団体 ホクレン農業協同組合連合会、(一社)北海道農業機械工業会
十勝農業機械協議会
- 2) 特別協力団体 十勝地区農業協同組合長会

6. 後援団体

行政、農業関係団体、報道機関等 35団体(予定)

7. 協賛団体

農業関連企業、ホテル・観光・旅行関連企業等 20団体(予定)

8. 入 場 料

無 料

9. 出展資格

日本国内外を問わず、農業機械、施設、農畜産物の加工機械等に係るメーカーおよびディーラー

10. 出展物の範囲

動力機：トラクター、自走式

作業機：畑作、水田、野菜、酪農畜産関連

先進技術関係：農業用ロボット、ICT(情報通信技術)、GPSガイダンス、ドローン

施設設備：酪農畜産用施設・加工製造用機械施設

バイオ関係：バイオテクノロジー関連機械

糞尿処理：糞尿処理関連機械及び施設

農作業事故防止：農作業安全機械器具

11. 出展コマ規格および出展料

コマ区分	規格	出展区分	第35回出展料	備考
大コマ	間口 10m 奥行 20m	会員企業	360,000 円	・最大コマ数は6コマまで 但し、削減する場合があります。 ・出展料は、会場整備費、コロナ 対策費などを勘案し前回よりも増 額となっております。
		一般企業	480,000 円	
中コマ	間口 10m 奥行 10m	会員企業	180,000 円	
		一般企業	240,000 円	
小コマ	間口 6m 奥行 6m	会員企業	90,000 円	
		一般企業	120,000 円	

*会員企業：十勝農業機械協議会、北海道農業機械工業会の会員

※この他にブースで使用する電気の工事費が必要となりますが、出展料同様に使用機材の高騰に伴い倍増となる見込みですが、詳細は出展社説明会の際に提示します。

12. 出展の申込方法

- 1) 申込受付の期日 2021年10月20日～2021年11月30日必着
 申込コマ数と電気使用申込口数に関し、現段階で明確にできない場合は、12月20日までに修正を受付します。
 その後も大幅な変更がない場合は、最終2月末までに事務局と打合せの上、可能な範囲で修正に応じます。
- 2) 申込書 指定の申込用紙に必要事項を記入し、下記 e-mail アドレスに送信又は fax
 〒080-0809 帯広市東9条南18丁目 十勝農業機械協議会内
 「第35回国際農業機械展 in 帯広」開催委員会事務局
 Tel : 0155-24-7818
 Fax : 0155-24-7818
 E-mail : tokachinoukikyo17@cyber.ocn.ne.jp
 URL: <http://iams-obihiro.com/>

13. 出展の可否

出展品目の内容等を「10.出展物の範囲」に基づき委員会において審査し、出展の可否を通知する。

14. 併催事業 (検討中)

15. 開催組織機構および役員名

「第35回国際農業機械展 in 帯広」開催委員会会長 有塚利直
 (機構および役員名は省略)

16. 開会式 2022年7月7日(木) 午前10時から

17. 閉会式 2022年7月11日(月) 午後3時から

18. 農機展開催の延期についての対応

- 1) 天災などの不測の事態が発生した場合
 天災などの発生により展示会開催が困難と判断された場合、開催委員会は展示会の延期を決定することがあります。

- 2) 参加企業の出展申込状況による判断は、2021年12月上旬にホームページに掲載
3) 新型コロナウイルスの感染状況による判断基準
①国内の感染状況による判断は、2022年2月中旬にホームページに掲載
②海外からの出展については、入国基準に準じる
※農機展開催の場合は、換気の良いブースの設営にご協力をお願いいたします。
詳細はホームページに掲載いたします。

19. 出展社説明会

2月下旬に開催予定。開催日程が決まりましたらホームページに掲載いたします。

20. 農家への視察訪問

十勝管内の農家では、家畜への疫病対策を行っています。農機展開催中の農家への視察訪問は、ご遠慮願います。

20. 問合せ先

《事務局》 「第35回国際農業機械展 in 帯広」開催委員会事務局
〒080-0809 帯広市東9条南18丁目 十勝農業機械協議会内
Tel : 0155-24-7818
Fax : 0155-24-7818
E-mail : tokachinoukikyo17@cyber.ocn.ne.jp



出 展 規 則

「第 35 回国際農業機械展 in 帯広」の開催要領にもとづくほか、この農業機械展を円滑に開催運営するにあたって、各出展社の理解と積極的な協力を得て成功させるため、次の規則を定める。

1. 出展申込関係

- 1) 出展希望社は所定の申込書に必要事項を記入し、主要出展品の写真・概要等を別紙様式にまとめ、添付して開催事務局に申込む。
- 2) 出展申込書の提出期限は、2021 年 10 月 20 日～2021 年 11 月 30 日まで。
提出方法：メールを基本として、または Fax も可とする。(必着)
- 3) 最大コマ数は 6 コマまで。但し、削減する場合があります。

2. 出展負担金の納入

出展コマ数に応じた負担金の納入期限は、2022 年 3 月 31 日までとする。
期限内に納入なき場合は、出展を取り止めたものとみなす。

3. 出展の取り決め

- 1) 出展確定後、出展社の都合で出展の取り消し、または変更は原則として認めないが、申込者の特別な事情が認められた場合は認めることとする。取り消しとなったコマは、開催委員会(以後委員会と称する)が再割当する権利を有する。
- 2) 出展負担金ならびに電気工事料の納入後の取り消しについては、すでに支出した経費を差し引いて返金することができる。

4. 出展物関係

- 1) 開催要領の出展物の範囲に基づき、委員会で審査を行い、その結果を通知します。
- 2) 申込出展物の取消し変更等は原則として認めない。ただし、止むを得ず変更したい場合は、開催の 1 ヶ月前に変更届けを事務局あてに提出すること。
- 3) 出展物件は開催要領に示す範囲のものとし、メーカーや正規代理店の承認のない物件、中古商品の展示はできません。ドローンの展示は農業利用に限り、会場での飛行は禁止する。

5. 出展物の搬入・搬出関係

- 1) 搬入・搬出の期間を守るとともに、無用の混雑や事故を起こさぬよう時間帯についても十分配慮すること。
- 2) 搬入日時 6 月 28 日(火)～7 月 5 日(火) 午前 6 時～午後 7 時までの 8 日間とする。
ただし、止むを得ず期日までに搬入不可能な場合は、事務局に届け出、指示を受けること。
- 3) 施設構築物等の日数を要する出展社は、事前に事務局へ文書を提出(行程表添付)し、許可を得ること。
- 4) 搬出は 7 月 11 日の閉会式終了後より開始、翌々日の 13 日に終了すること。ただし、13 日中に搬出不可能な場合は、会場の後始末を 14 日午前中に行うので、その間に終了すること。

6. コマ関係

- 1) 展示場所及びコマの配置割については、委員会において決定するので、これに従うこと。
- 2) コマ毎の装飾、塔、アーチ、のぼり等については自由とし、高さ数量等の制限は特にしないが、

近隣のコマの出展社に対し迷惑をかけることのないよう配慮すること。

- 3) 電気の受電（外線）は、委員会において設置する。
- 4) コマ内の使用電力は、100V、200Vとし、電圧、容量、必要コンセント数を申込むこと。
- 5) 会場コマ内におけるエンジン付発電機の使用は認めない。

7. 警備関係

- 1) 出展物保全のため、展示会場内に夜警員の配置を次のとおり委員会において配置する。

期 間 6月28日(火)夕 ～ 7月14日(木)朝まで

警備時間 午後6時 ～ 翌朝7時まで

- 2) 出展社は可能な限り施錠をし、また取外しが可能な貴重品については各出展社において保管管理すること。
- 3) 展示会場内の出展物の夜警にあたり、誠意を以って警備にあたるが、万一コマ内で盗難・紛失・損傷等の損害が発生しても一切責任を負わない。

8. 禁止事項関係

- 1) 各コマにおいての商談は認めるが、物品の販売は認めない。
- 2) 爆発・引火・悪臭・ガス等他に危害や危険を及ぼすおそれのあるものについては、展示しないこと。
- 3) 開催期間中の展示物件の持込み、持出しは認めない。

9. 開催中の保険

- 1) 開催準備中から開催が終了し展示品の撤収が終了するまでの期間における展示品の損害・減失・盗難、また人身への災害等に関する一切の責任を負いません。
- 2) 開催期間中の各出展社コマ内における他人の身体の障害、怪我や財物の損害に対しては、一切の責任を負いません。それ以外の会場内の一般来場者に対する法律上の賠償責任が発生する場合には、保険の適用範囲内で実行委員会にて対応します。

10. 新型コロナ対応は、国・道の対応基準に準拠することとするが、コマの設営に関する基本は下記の通りとする。

※ 海外の出展社は、国の基準に従うこととする。

- 1) 換気の良い設営
- 2) 密集を避けた入場規制

11. その他

- 1) 出展物件の荷造り集配送、保管、陳列、個別装飾等は、すべて出展社の負担とする。
- 2) 建設資材他は場内には置かないこと。
- 3) 農機展の会場入口、および案内図等の諸看板は、委員会で設置する。
ただし、コマ用のテント、設備備品類は出展社で用意すること。
- 4) 来場者に配布するチラシ、カタログ、その他の資料等は各社の自由とし、来場記念品、粗品等については特に制限しないが、ゴム風船の配布は、近くに高圧電線があるため禁止とする。
- 5) 出展各社が企画するゲーム、抽選会、その他の行事における賞品や金品については、公正取引委員会の規程等に抵触することのないよう慎重に取扱うこと。
- 6) 各コマ内の展示物及び実演等において、危険と思われる箇所には十分な配慮をし、防護柵等を講ずること。

- 7) コマ内に給排水が必要な出展社は、事前に事務局に申し出ること。ただし、内容によって許可出来ないこともある。
- 8) 出展社は、出展社社員ならびに一般来場者を問わず、病気その他の事故等が発生の場合は、本部事務局に速やかに連絡し、適切な指示を受け対応にあたること。
- 9) 開催要領、出展規則に定めていない事項については、必要の都度委員会において協議決定することとし、決定事項については一切の意義申し立ては出来ないものとする。
- 10) 農機展は農村地帯で開催されるため、家畜伝染病が発生している地域からの出展は、ご遠慮下さい。
- 11) 開催期間中は、毎日終了後16時10分からミーティングを行います。責任者は本部前に集合すること。

◆海外からの出展社へ

- 1) 農機展出展のために日本へ入国手続を必要とする場合、出展社は自己の責任において入国審査に関わる手続き、および日本国内での移動・宿泊等の経費を負担してください。
- 2) 出展が確定したら、出展料(コマ代)の他にコマで使用する電気の配線工事料が必要となります。これらの経費は開催委員会が徴収します。また、コマで使用するテント、テーブル、椅子などは自己の責任において業者に発注してください。業者を紹介しますので業者を指定し、今後の委員会への問い合わせは、業者を通じて行うようにしてください。
- 3) 海外からの出展社は、開催準備中から開催終了して展示品の撤収が終了するまで、事務局等とのコミュニケーションを円滑に行うため、出展社側の経費負担による日本語または英語の通訳を帯同するようにしてください。

2021年 月 日

「第35回国際農業機械展 in 帯広」
出展申込書

第35回国際農業機械展 in 帯広
開催実行委員会 宛

〒 _____
住 所 _____
会 社 名 _____
代表者名 _____ 印

2022年7月7日から7月11日まで、帯広市において開催される「第35回国際農業機械展 in 帯広」の開催要領に賛同し、出展いたしたく下記により申込いたします。

1. 主な営業種目 (下記の区分で該当に○印をつけて下さい)
- a. トラクター関係 b. 畑作、水田、野菜機械関係 c. 酪農畜産機械関係
d. 先進技術関係 e. 酪農畜産用施設関係 f. 加工製造機械施設関係
g. バイオ関係 h. 糞尿処理関係 i. その他 (_____)

2. 主な展示品目 (出展品の写真・概要等を別紙様式にまとめて添付して下さい)

総出展数 _____ 点

3. 申込コマ数 (最大6コマまで)

大: _____ コマ (間口 10m、奥行 20m)
中: _____ コマ (間口 10m、奥行 10m)
小: _____ コマ (間口 6m、奥行 6m)

注1) コマ数には限度があります。申込数によりコマ数を削減してもらうことがあります。
注2) 建造物の規格によりコマのサイズが合わずはみ出る場合は、規格のサイズをお知らせ下さい。

間口 _____、奥行 _____

4. 電機申込数

会場全体の電気使用容量を把握し、電気工事費を推定するために申込口数を記入願います。電気工事費は、機材の劣化により更新せざるを得ず、機材の高騰等によって倍増となる予定です。ブース内でのコンセントの配置位置については、出展が確定したのち調査します。

電気申込数量

区 分	100V			200V		
	ブレーカー 容量	申込 容量	申込 口数	ブレーカー 容量	申込 容量	申込 口数
コンセント方式	/	500W	/	/	0.5kW	/
	/	1000W	/	/	1.5kW	/
	/	1500W	/	/	2.2kW	/
	/	/	/	/	3.7kW	/
開閉器盤方式	3P30A	6kW	/	/	/	/
	3P50A	10kW	/	3P50A	5.5kW	/
	3P60A	12kW	/	3P60A	7.5kW	/
	3P75A	15kW	/	3P75A	10kW	/
	/	/	/	3P100A	15kW	/
	/	/	/	3P125A	20kW	/
※ 上記を超える場合は別途協議となります。						

5. 責任担当者および電話・FAX等 (今後の文書等の送付先、担当者)

責任担当者 所 属 _____
 役職名 _____
 氏 名 _____
 電話番号 (_____) _____
 FAX 番号 (_____) _____
 Eメール _____

※出来るだけメールでの通信を考えていますが、連盟の際は BCC でお送りいたします。

6. 英語表記の会社名ならびにホームページアドレス

英語表記会社名 : _____
 ホームページアドレス : _____

※出展の可否については、審査後2021年12月中旬にお知らせいたします。

受付 No.	受付月日

別紙様式

会社名 _____

主要な出展品の概要

出展品がどのようなものなのかがわかる写真や、展示品の概要の説明を品別に記入してください。
特に先端技術関係の展示品については、農業への利用に関するアピールポイントを記入してください。
A4 サイズ、両面使用、複数枚可。枠の大きさは自由。

出展品 1	出展品 4
出展品 2	出展品 5
出展品 3	出展品 6